

## 平成 24 年度 実施メニュー実施結果表

No. 76 (当初計画 : No. 79)

東北森林管理局

取組名	素材のシステム販売を活用した大口需要者への対応 (継続)
流域名	米代川流域 (米代東部)
重点事項番号	①-11
実施箇所及び実施日	実施箇所 : 米代東部森林管理署管内 実施日 : 7月~12月
取組の背景及び必要性	大口需要者から国有林材の安定的・計画的な供給が求められている。
取組の内容	<p>【これまでの取組内容】 これまでも素材の安定供給システムにより、合板工場や地元製材所と締結された販売協定に基づき、地域材の安定的・計画的な供給に努めている。</p> <p>【平成 24 年度の取組内容】 販売協定により 6 社に素材 20, 500 m<sup>3</sup> を供給する見込み。</p>
	<p>国有林担当部局・役割</p> <p>米代東部森林管理署、販売課 地域材の安定的・計画的な供給</p>
	<p>連携協働相手先・役割</p> <p>合板工場、地元製材工場 地域材の利用促進</p>
取組の結果、反響、今後の課題等	国有林材の計画的・安定的な素材の供給が図られた。引き続き大口需要者に対応できる安定供給体制が必要である。
PR の実施状況及びその期待する効果	各種会議等において、国有林材の安定供給システム等の実施内容を紹介し、地域材の需要拡大に努めた。

## 平成 24 年度 実施メニュー実施結果表

No. 77 (当初計画 : No. 80)

東北森林管理局

取組名	間伐材等木材利用の PR (継続)
流域名	米代川流域 (米代東部)
重点事項番号	① - 13
実施箇所及び実施日	実施箇所 : 米代東部森林管理署管内 実施日 : 5月 ~ 12月
取組の背景及び必要性	間伐等による森林整備の促進により、木材供給量が増加していることから、国有林が率先し間伐材等の木材を使用するなど木材の需要拡大を図る必要がある。
取組の内容	<p>【これまでの取組内容】 国有林野事業の治山・林道工事に間伐材等の木材を使用した工法を取り入れ木材の PR に努めている。</p> <p>【平成 24 年度の取組内容】 国有林野事業の治山・林道工事に間伐材等の木材を使用した工法 (治山 : 在置型杵工 3 箇所・木製水路 1 箇所、林道 : 木柵工 5 箇所) を実施し、木材利用の PR 及び施工技術の向上に努めた。</p>
国有林担当部局・役割	米代東部森林管理署 間伐材を使用した工法の採用
連携協働相手先・役割	治山・林道受注業者 施工技術のレベルアップ
取組の結果、反響、今後の課題等	木材を使用した工法は、自然と調和し入林者からの評判も良く、また、地域材の利用拡大が図られることから、継続した取組が求められている。 今後も、景観・コスト等を考慮しながら木材を使用した工法を積極的に施工していく。
PR の実施状況及びその期待する効果	各種会議等で取組状況を紹介した。間伐材等木材を使用した施工技術の向上に貢献するとともに、国有林野事業への理解が深まった。

## 平成 24 年度 実施メニュー実施結果表

No. 78 (当初計画 : No. 81)

東北森林管理局

取組名	米代川流域における低コスト林業等の民・国連携強化（継続）
流域名	米代川流域（米代東部）
重点事項番号	②－21
実施箇所及び実施日	実施箇所：米代東部森林管理署管内 実施日：5月～12月
取組の背景及び必要性	流域内の諸課題は、流域活性化センターを中心に様々な取組が行われてきたところであるが、低コスト施業の促進は重要な課題であることから検討会等を通じてレベルアップを図る必要がある。
取組の内容	<p>【これまでの取組内容】 米代川流域活性化協議会が行う民・国の施策・事業に関する説明会、低コスト森林作業道作設検討会等に隣接署・センターとともに参画・協力をしている。</p> <p>【平成 24 年度の取組内容】 米代川流域活性化協議会が行う民・国の施策・事業に関する説明会を大館市で実施するとともに、当初主催の管内事業体等のレベル向上を目指した「森林作業道作設検討会」を実施した。</p>
国有林担当部局・役割	隣接署 事業計画、イベント等に関する情報提供 低コスト施業に関する検討会の開催
連携協働相手先・役割	米代川流域活性化協議会員 取組の実践と関係機関との連絡調整
取組の結果、反響、今後の課題等	民国が連携した説明会・意見交換会等を通じて、国有林の取組姿勢が理解できると評価を得ている。 今後も、民国の連携強化を図る必要がある。
PR の実施状況及びその期待する効果	国有林が蓄積してきた技術・知見が民有林へ波及することが期待できる。

【参考資料】

取 組 名 米代川流域における低コスト林業等の民・国連携強化（継続）

米代川流域民有林・国有林連携合同説明会



森林作業道作設検討会



## 平成 24 年度 実施メニュー実施結果表

No. 79 (当初計画 : No. 82)

東北森林管理局

取組名	民・国連携による森林（路網）整備の推進（継続）
流域名	米代川流域（米代東部）
重点事項番号	②－２２
実施箇所及び実施日	実施箇所：米代東部森林管理署管内 実施日：平成 25 年 3 月 13 日
取組の背景及び必要性	森林施業の集約化・低コスト化等を図るため、民有林・国有林の路網整備状況の情報交換を行い、民・国一体となった効率的な路網整備を推進する必要がある。
取組の内容	<p>【これまでの取組内容】 平成 23 年 3 月 16 日に秋田水源林事務所、大館北秋田森林組合、当署の 3 者による大館市長木地域森林整備協定を締結するなど路網整備の推進に努めている。</p> <p>【平成 24 年度の取組内容】 大館市長木地域森林整備協定に定めた森林整備実施計画に基づき、森林作業道の線形等について関係者で協議した。 他の地域において森林整備協定締結に向けた取組を行う。</p>
国有林担当部局・役割	米代東部森林管理署 管内路網の開設状況と森林整備計画の情報提供
連携協働相手先・役割	鹿角市、大館市、北秋田市、小坂町 管内路網の開設状況と森林整備計画の情報提供
取組の結果、反響、今後の課題等	協定期間を延長して、第 4 次施業実施計画に基づいた路網整備と施業計画を策定し、確実に実行するよう取り組む。
PR の実施状況及びその期待する効果	各種会議等において情報提供しているところであり、今後、他地域へ波及することが期待される。

## 平成 24 年度 実施メニュー実施結果表

No. 80 (当初計画 : No. 83)

東北森林管理局

取組名	民・国が連携した森林保全事業（治山工事）の実施（継続）
流域名	米代川流域（米代東部）
重点事項番号	④－４２
実施箇所及び実施日	実施箇所：米代東部森林管理署管内 実施日：６月～１２月
取組の背景及び必要性	平成 19 年の豪雨災害により作沢ノ沢に転石が多数堆積し、下流域の田畑や民家等の危険が高まった。被害地域が民有林と国有林にまたがることから、下流住民等の安全・安心を図るため県と国とが調整を図り谷止工などを行うこととなった。
取組の内容	<p>【これまでの取組内容】 秋田県、国有林など関係機関が現地調査や検討会を開催し、県と国とが調整を図り谷止工などを実施している。</p> <p>【平成 24 年度の取組内容】 県と国有林が調整を図り 県：谷止工 1 基 床固工 1 基 国有林：床固工 2 基 護岸工 88 m を実施した。</p>
国有林担当部局・役割	米代東部森林管理署 事業計画の調整及び事業の実施
連携協働相手先・役割	秋田県、鹿角市 事業計画の調整及び事業の実施
取組の結果、反響、今後の課題等	県と国有林とが調整を図ることにより効率的な事業実行となっていることから、今後も県と調整を図りながら事業を実行する必要がある。
PR の実施状況及びその期待する効果	県と国有林とが調整を図ることにより効率的な事業実行になり、下流住民等の安全・安心の確保が図られている。

【参考資料】

取 組 名	民・国が連携した森林保全事業（治山工事）の実施（継続）
-------	-----------------------------

○床固工



○護岸工



## 平成 24 年度 実施メニュー実施結果表

No. 81 (当初計画: No. 84)

東北森林管理局

取組名	地元で開催される植樹祭への参画 (継続)
流域名	米代川流域 (米代東部)
重点事項番号	⑥ - 62
実施箇所及び実施日	実施箇所: 鹿角市十和田大湯黒森山自然公園他 実施日: 平成 24 年 5 月 20 日
取組の背景及び必要性	鹿角市で開催される植樹祭に参画し、地域の森林・林業に対する理解を深める必要がある。
取組の内容	<p>【これまでの取組内容】 行政及び民有林関係者が連携し毎年開催している植樹祭に参画し、一般市民、小中学生による植樹を実施。</p> <p>【平成 24 年度の取組内容】 植樹祭実行委員会へ参画するとともに、当日は一般市民及び小中学生に植樹指導を実施した。</p>
国有林担当部局・役割	米代東部森林管理署 植樹祭実行委員会への参画、植樹指導
連携協働相手先・役割	鹿角市、鹿角市緑化推進委員会、鹿角地域振興局、鹿角森林組合 植樹祭の企画、会場準備、参加者の募集
取組の結果、反響、今後の課題等	緑化推進活動の一環として開催している植樹祭へは、地元小中学生や一般市民など約 200 名が参加した。
PR の実施状況及びその期待する効果	多数の参加者が自ら植樹したことにより緑化意識の高揚が図られ、森林・林業への理解が醸成される。



【参考資料】

取組名	地元で開催される植樹祭への参画（継続）
-----	---------------------

○植樹風景



○記念標柱



## 平成 24 年度 実施メニュー実施結果表

No. 82 (当初計画 : No. 85)

東北森林管理局

取組名	小中学生のための森林環境教育と出前講座の開催 (継続)
流域名	米代川流域 (米代東部)
重点事項番号	⑥ - 61
実施箇所及び実施日	実施箇所 : 北秋田市七日市 実施日 : 5月～2月
取組の背景及び必要性	小学生を対象とした森林教室や林業体験学習への取組に対して地域からの要望がある。また、国民の森林・林業に対する理解と関心を深めることが必要である。
取組の内容	<p>【これまでの取組内容】 総合的な学習時間等において、植林・育林体験、森林の管理の仕方、森林の働き、自然観察、木材の使われ方等を学ぶ森林教室を通じて森林環境教育を実施している。</p> <p>【平成 24 年度の取組内容】 鷹巣南小学校 5・6 年生 37 名を対象に、5 月はスギの植樹、11 月はスギの枝打ち等を行い、2 月には雪起こしを行う。</p>
国有林担当部局・役割	米代東部森林管理署 資材、教材の準備、植樹・育林指導
連携協働相手先・役割	鷹巣南小学校、北秋田地域振興局、地域住民 日程調整、児童引率、苗木等の準備
取組の結果、反響、今後の課題等	森林環境教育、林業体験等を通じて森林に対する理解が図られ、父兄等からの反響も大きい。更なる内容の充実に努める必要がある。
PR の実施状況及びその期待する効果	地元新聞への記事の掲載により、地域に対して国有林の PR 効果がある。

【参考資料】

取 組 名	小中学生のための森林環境教育と出前講座の開催（継続）
-------	----------------------------

○植樹風景



○参加者による記念撮影



## 平成 24 年度 実施メニュー実施結果表

No. 83 (当初計画 : No. 86)

東北森林管理局

取組名	市町村森林整備計画策定の支援 (新規)
流域名	米代川流域 (米代東部)
重点事項番号	⑥ - 61
実施箇所及び実施日	実施箇所 : 鹿角・北秋田地域振興局、鹿角市、大館市、北秋田市、小坂町 実施日 : 5月～2月
取組の背景及び必要性	森林・林業の再生を図るため、「森林・林業再生プラン」が策定された。その実現に向けて実効性の高い森林整備計画を策定する必要があることから、国有林の知見を発揮し支援することが必要。
取組の内容	<p>【これまでの取組内容】 管内各市町村及び各地域振興局に対し、当署の次期施業実施計画図を手交して共同施業団地等を検討するよう要請した。</p> <p>【平成 24 年度の取組内容】 管内各市町村及び各地域振興局に対し、当署の次期施業実施計画図を手交し、民有林、国有林が連携しながら取り組める路網整備、間伐等の施業、森林共同施業団地の設定等の記述を盛り込むよう要請した。</p>
国有林担当部局・役割	米代東部森林管理署 情報提供、アドバイス
連携協働相手先・役割	鹿角地域振興局、北秋田地域振興局、鹿角市、大館市、北秋田市、小坂町 市町村森林整備計画の策定
取組の結果、反響、今後の課題等	各市町村が策定した市町村森林整備計画に国有林との共同施業団地等の設定などを盛り込むよう助言した。
PR の実施状況及びその期待する効果	実効性の高い市町村森林整備計画を期待する。

(様式 2)